

山川登美子 とみこ 歌人。明治十一年七月十九日福井縣生乳、四十一年四月十五日歿（二七九―一九〇五）。舊姓小川、本名とみ、別名山川と女子。號白百合。明治二十年梅花女學校卒。二十二年東京新詩社同人。翌年一族の山川氏と結婚も程なく死別。二十七年日本女子大學に入學し、歌誌『明星』に復歸。のち胸を病み郷里で死去。作家山川亮の實妹。

著書『くさくさ文』（内題「草箔」合著・紫苑會編、明治二十四年九月）『千八百大倉分店』、『戀衣』（増田 稚子合著、明治二十八年一月）（日本郷書院）、『山川登美子遺稿』（杉原丈夫編、昭和二十七年二月一日北莊文庫）等。

